

福島の地域新電力、エネルギーの地産地消 自前の電力需給システムによる低コスト運営

LPガス販売、ガソリンスタンド等の事業を中心として、飲食料品小売、フィットネスジム等の経営多角化を進めてきたほか、2011年10月から太陽光発電事業に着手。さらに、電力の地産地消を進める観点から2016年4月には電力小売事業に参入し、現在は福島県内外に約7,000件の需要家を抱える。一般社団法人ローカルグッド創生支援機構の正会員に所属し、東北の電力小売事業者の先駆けとして電力の地産地消の発展に貢献している。

- 所在地 福島県須賀川市卸町44
- 電話/FAX 0248-75-2188/0248-76-5596
- URL <http://www.sukagawagas.co.jp/>
- 代表者 代表取締役社長 橋本 直子

- 設立 1954年
- 資本金 5,000万円
- 従業員数 230人



需要獲得

電気の地産地消を目指して地域密着型のビジネスを展開

現在は県民の生活基盤となるエネルギー（電気、ガソリンスタンド、LPガス）をコア事業として、地域密着型のビジネスを展開している福島県内の遊休地を活用した91カ所の自社太陽光発電所を建設し、電力小売事業を通じた地域での経済循環を実現した。また、葛尾創生電力株式会社の葛尾村スマートコミュニティ計画等にも参画し、福島県新エネ社会構想の推進にも貢献している。



小さなお困り事も、懇切丁寧に解決します

低コスト電力の供給

東日本大震災を経て、再生可能エネルギーの重要性を認識し、いち早く太陽光発電事業を開始した。県内の再エネによる電力の地産地消に向けて福島県の再エネ社会構想との連携を図るなど、電力事業による地域の経済循環を通じて、震災からの復興と地域経済の活性化を目指している。電力需給管理システムを導入し、自社で需給管理・顧客管理を行うほか、太陽光発電所の設置・メンテナンスも自社で専門技術者を抱えることによって低コストかつ安定した電力を需要家へ供給を行うことが可能となっている。



福島県内に100カ所の設置を目指して

有資格者社員の育成に注力、県と連携し「健康経営」を進める

電力事業に必要な各種資格者を社内で育成しており、電気主任技術者3名及び電気工事士を30数名抱え、太陽光パネルの設置工事など自前で実施が可能となっている。また、日本公衆衛生学会総会において、大手企業と連携して福島県内企業の「健康経営」を進める県の事業に参加するなど、経営の健康化にも積極的に取り組む。橋本社長は「社員のコミュニケーションが増え、メディアでも取り上げられて地域から興味を持ってもらえるようになった。今後においても健康への道は終わりではなく、継続に向け社員の意識を高めることが課題」と語る。



社員全員が長く元気で働ける職場づくり

サービス